

福島大学での研究を
のぞいてみませんか？

福島大学研究シーズ集



<http://gakujiyutu.net.fukushima-u.ac.jp/seeds/index.html>

企業の課題・地域の課題
福島大学と一緒
産学官金に携わろう



福島大学と一緒に

福島を元気にしませんか



会員募集

絆 福島大学 会

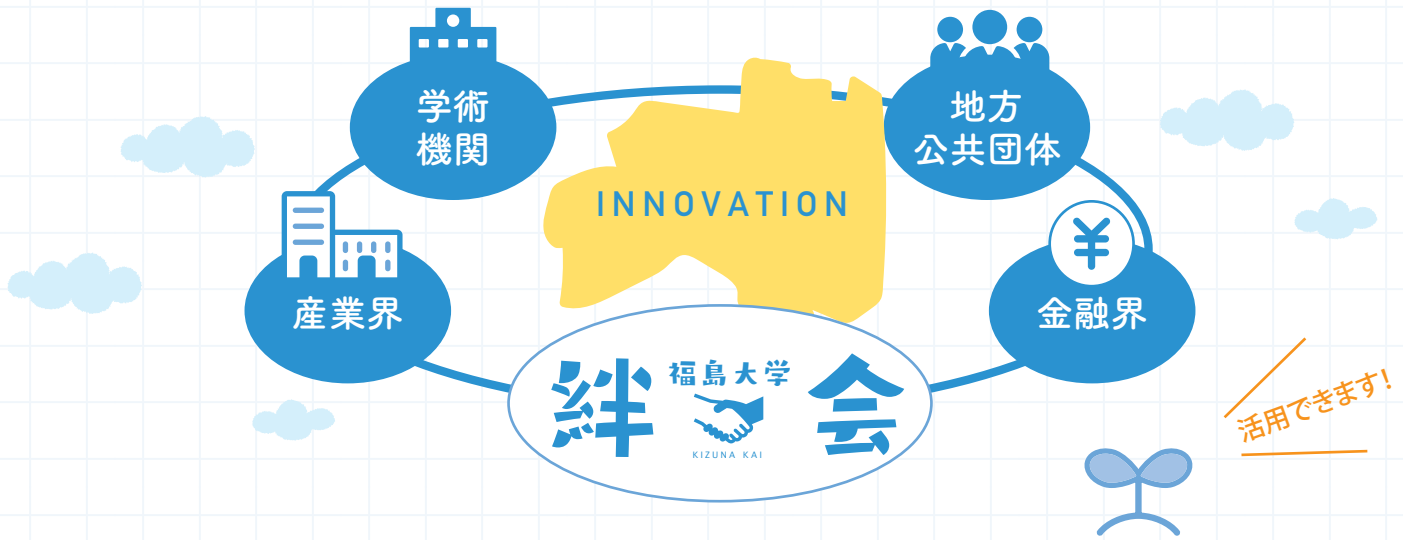
KIZUNA KAI

昨今の科学技術の加速的進展に伴い、産業構造も多様化・高度化するなど、社会経済情勢の変化に伴う科学技術の重要性がますます高まる中で、従来にも増して産業界・学術機関・地方公共団体・金融機関の四者が一体となり、連携・協力して行くことが必要となってきました。

福島大学と致しましては、これまでに一つ一つ築いてきた産学官金の知的・人的ネットワークを活用して更に連携体制を強固なものにするべく、本会の設立を機に産業界との連携を一層強め、特色ある学術研究・科学技術を通して各民間企業の個性豊かな発展に寄与されることを期待する次第です。

産業界の各社におかれましては、福島大学との交流を通して技術力と開発力の伸展を図られることを強く期待いたします。どうかご検討いただき、是非とも「福島大学絆会」に御加入賜りたくお願い申し上げます。

福島大学絆会会長 渡邊 博美



絆会は、こんな活動をしています



その他の会員向け活動

- 会員からの相談受付 (技術相談、経営相談等) ※随時
 - メルマガ配信
 - ・前月の報告と翌月のアナウンス
 - ・学内および会員企業から原稿の募集
 - ・プレス発表 (研究成果・受賞) の紹介
 - ・就活イベント案内
 - ・特許出願情報
 - 各種イベント等での入会案内、活動アピール
 - 会員からの情報提供を教職員に展開
 - facebook等、SNSでの情報発信
- ※新型コロナウイルスの影響により、開催を中止又は延期する可能性があります

会員資格

正会員は、本会の事業に賛同する企業または個人。
(規模や業種は問いません。)
公的団体および地方自治体は、賛助会員として入会できます。

会費

- 正会員 法人(企業等) / 3万円/年
- 正会員 個人 / 1万円/年
- 賛助会員 / 無料

会員募集

各業界の知を集結し、福島をイノベーションする団体です

絆会の助成制度

絆会会員が福島大学の教員との共同研究、受託研究
または学術指導契約を実施する場合

「産学連携推進助成」制度

- 助成額 / 契約金額の2割以内
 - 対象 / 正会員 (法人)
 - 件数 / 年間5件程度 (1法人会員につき年間1件まで)
- ※奨学寄附金は助成の対象外

絆会会員が主催する事業等 (社内研修会等も含む) で
福島大学の出前講座を活用する場合

「出前講座活用助成」制度

- 助成額 / 一定額
- 対象 / 正会員 (法人)
- 件数 / 年間3件程度 (1法人会員につき年間1件まで)

絆会会員が福島大学の公開講座を受講する場合

「公開講座受講料助成」制度

- 助成額 / 公開講座の受講料と高校生以下受講料の差額分
 - 対象 / 正会員 (個人)・正会員 (法人) に所属する従業員等
 - 件数 / 予算に達した時点で終了
- ※正会員 (個人) は前期と後期の各1講座まで (年間2講座)
正会員 (法人) に所属する従業員等は、のべ4名までとし、
前期と後期の各2講座まで (年間4講座)

絆会会員が福島大学の公開授業を受講する場合

「公開授業受講料助成」制度

- 助成額 / 受講料の2割
 - 対象 / 正会員 (個人)・正会員 (法人) に所属する従業員等
 - 件数 / 年間10件程度 (前期・後期各5件程度)
(通期の科目は2科目として取り扱う)
- ※正会員 (個人) は前期4月開講科目と後期10月開講科目の各1科目まで (年間2科目)
※正会員 (法人) に所属する従業員等は、のべ4名までとし、前期4月開講科目と後期10月開講科目の各2科目まで (年間4科目)

お申し込み・お問い合わせ お申し込みは「入会申込書」にご記入いただき、福島大学絆会事務局までメールかFAXでお送りください。

福島大学絆会事務局

FAX ▶ 024-548-5209 E-mail ▶ kizuna@adb.fukushima-u.ac.jp

〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地
福島大学研究・地域連携課内 TEL: 024-503-3239

入会申込書はホームページからもダウンロードできます。 <http://gakujuyutu.net.fukushima-u.ac.jp/kizuna/>



HPIはこちらから